

平成27年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立三田小学校
作成日	平成28年 3月10日

1 教育目標

主体的・創造的な子どもを育てる。

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々をゲストティーチャーとして活かした学習を積極的に進めることは大切である。 ・学校行事やPTA行事については、保護者や地域にどんどん知らせていただきたいと考えている。地域の方々も協力をしてくれると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをすることは大切であり、コミュニケーション能力を育成する第一歩であるので大切にしてほしい。 ・ルールやマナーなどの規範意識を育てることはとても大切であり、どんどん取り組んでもらいたい。 ・生き物の世話をすることは心を育てるために有効であると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの子どもも基礎的・基本的な知識や技能を身に着け、楽しく授業に臨んでもらいたい。 ・コミュニケーションがきちんとできることが、社会で生きていくうえで大切になるので、授業のなかでどんどんその力を伸ばしてほしいと思う。
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で実際に稲作を行ったり、しめ縄作り、餅つきも行ったりと、地域の方々をゲストティーチャーに招き地域性を活かした取り組みが行われている。 ・子ども祭りや餅つき大会では、地域の方々にも参加協力いただき、学校が地域のコミュニケーション拠点にもなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつについては、見守り隊の方々のおかげもあり、ずいぶんできるようになってきている。 ・学校内の環境美化については、花壇などに四季折々の花が咲き、清掃も行き届いている。 ・学習参観で全学年での人権教育についても参観できたことは良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学の視写と基礎学タイムの計算の復習において、重点目標を踏まえ、各先生方の創意工夫を交えた基礎学力の定着に向けた取り組みが進められている。
検証結果に対する意見 取組の適切さの	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの「学校は、学校の教育活動や子どもの様子を、保護者に分かりやすく伝えている」の項目の「あまり分からない」と「分からない」を合わせた割合が26%であった。全保護者に取り組みが十分に伝わっていないと思われるため、保護者に対するお知らせをさらに充実させていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの「学校は、いじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいる」の項目の「とても思う」「まあ思う」を合わせた数値が、他の項目より低かった。いじめは深刻な人権侵害であるため、子どもの様子には細心の注意を払っていただくようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートの「わたしは毎日の勉強が分かる」の項目の「あまり分からない」と「分からない」を合わせた割合が、13～14%あるため、より多くの子どもたちの基礎学力向上のために更なる配慮をお願いしたい。
改善方法に向けての意見 次年度に向けての	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取り組みについては、今後とも継続していただきたい。また、さらに学校と地域の連携が深められるよう、地域の方々からご意見をいただけるよう働きかけていただき、取り組みを進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつと環境美化については、今後も継続して取り組んでいただきたい。 ・子どもたちが豊かな人間性を育むために、また、いじめを防止するためにも、道徳や人権教育について更なる充実をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学の視写と基礎学タイムの計算の復習については、次年度以降も継続していただき、子どもたちに基礎的な力を定着させていただきたい。 ・きちんとした文が書けたり、話せたりすることは大切なので、今後もぜひとも取り組んでいただきたい。

4 其他のご意見

子どもたちの健やかな成長のためには、学校・家庭・地域が一体となって取り組みを進めていくことが大切である。その中でも学校はその中心となる存在である。今年度実施してきた取り組みの中で有効であったものについては継続していただくとともに、さらなる有効と思われる取り組みについてもどんどん取り入れていただき、更なる充実をお願いしたい。